

日本国憲法施行 70 年  
**党员・サポーター「政治&政策アンケート」**  
＜調査結果（Digest 版）＞  
2017(平成 29)年 8 月

民進党北海道第 5 区総支部

代表 池田まき

## 目次

### <安倍政権の評価>

1. 当然にも安倍内閣の不支持は96% 評価できない政策＝「憲法」が第1位

### <野党との連携>

2. 共産含む「野党共闘」は七割近くが肯定的 女性が男性上回る
3. 「共産」へ過半数が信頼? 「公明」「大地」はごくわずか

### <つぎの政権の枠組み>

4. 連立政権が現実的か「全野党」が過半数 「非共産」2割・「民進」単独1割

### <野党第一党・民進党>

5. 民進党に対する評価は “厳しい4割”
6. トップは枝野、『池田まき』は2番 これからの民進党にとって注目、期待の人
7. 【別記】民進党に対する意見・要望

### <道政評価と次期知事選>

12. 「高橋道政」評価せず8割 道民支持「過去最高」?

### <日本国憲法>

13. 「憲法改正」8割強が否定 「9条」改正は9割強
14. 現政権下での改正&首相「9条改憲論」には9割以上反対

### <原発・原子力政策>

15. 8割が脱原発（ゼロ） 再稼働は9割近くが反対
16. 原発政策 中央（71%）と北海道（81%）とで理解度にズレ

### <消費税・税>

17. 消費税率10%への引き上げ 賛否分かれる

### <外交・防衛>

18. 北朝鮮からの不安7割超える だが、防衛力は現状維持・縮小
19. 北朝鮮には「対話」を優先しつつが6割

### <教育>

20. 教員の働き方（多忙化）の改善には全面的支持 道徳の「教育化」一定支持

### <JR北海道の再建>

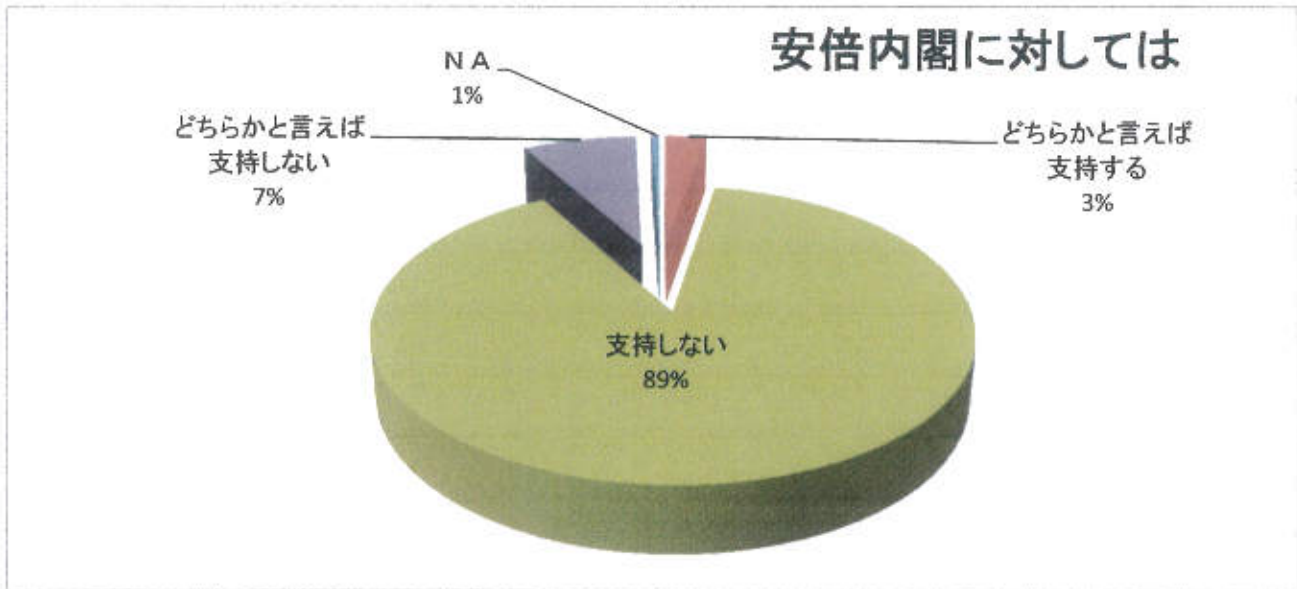
21. JR北海道の再建 「国の責任で再建」が基軸
22. 【別記】記述式回答「JR北海道の再建問題」

### <社会像>

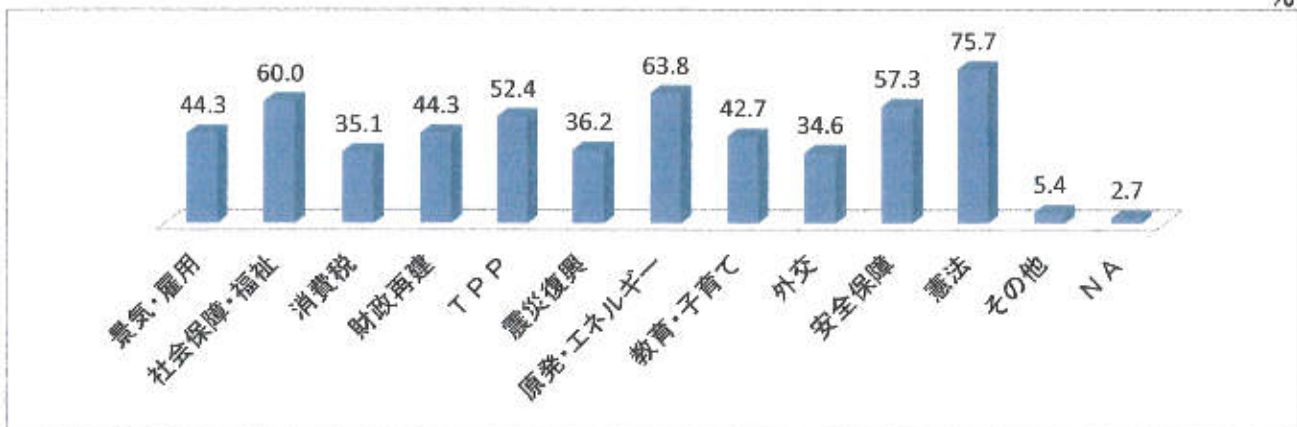
23. 将来社会の水準と負担＝「中福祉」「中負担」が軸
24. 8割が「経済競争力」より「格差是正」を優先 社会の分断9割が認識
25. 国会議員「クォーター制」導入は6割が支持 「共謀罪」は9割反対

# 当然にも安倍内閣の不支持は96%

評価できない政策＝「憲法」が第1位



★ 安倍内閣で評価できないと思う政策項目は？(いくつでも回答)



※ 評価できる政策項目では→①景気・雇用(10.8%)、②外交(6.5%)、③災害復興(4.9%)ほか

◇「支持しない」人では→

	①憲法	②原発・エネ	③社会保障	④安全保障	⑤TPP	⑥景気・雇用
支持しない	80.6	69.1	65.5	60	56.4	49.7

◇「どちらかと言えば支持しない」人では→

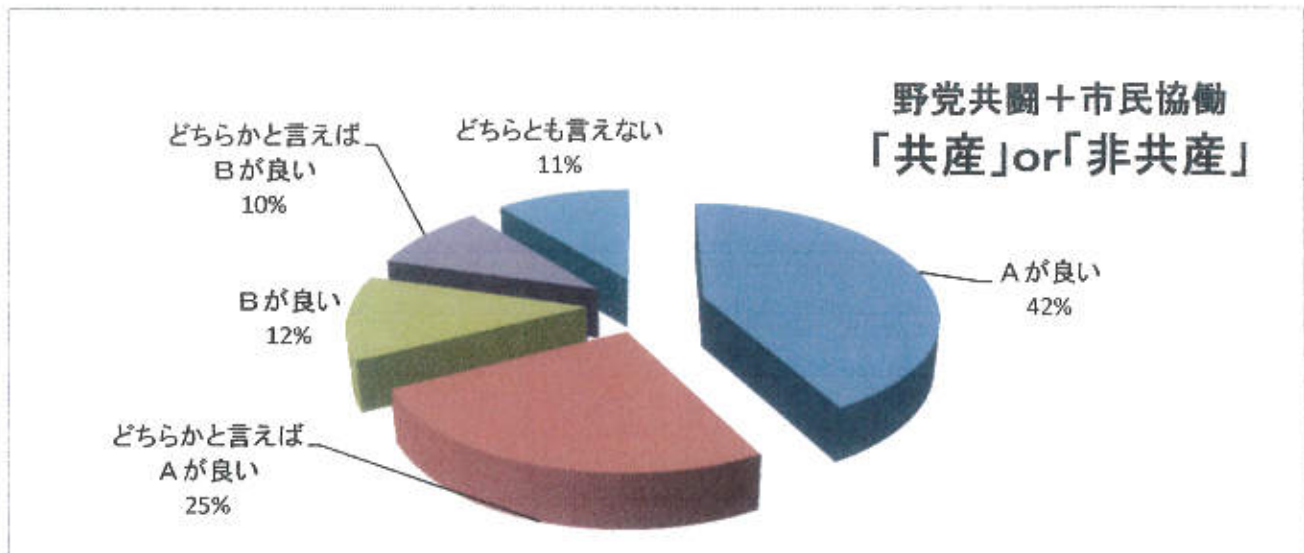
	①憲法	②原発・エネ	③安全保障	④財政再建	⑤社会保障	⑥TPP
どちらかと言えば支持しない	42.9	28.6	28.6	21.4	14.3	14.3

	支持		不支持		計	不明
	支持する	どちらかと	支持しない	どちらかと		
党員(議員)	—	1.4	91.4	7.2	98.6	—
サポーター	—	3.6	87.5	8.0	95.5	0.9
女性	—	2.4	90.2	5.0	95.2	2.4
男性	—	3.1	87.4	9.5	96.9	—

<参考> 全国世論調査(マスコミ11社平均)での内閣支持率の推移

	8月	7月	6月	5月	4月
支持する	39.5	34.0	44.8	51.2	55.1
支持しない	47.2	52.0	40.7	32.7	30.5

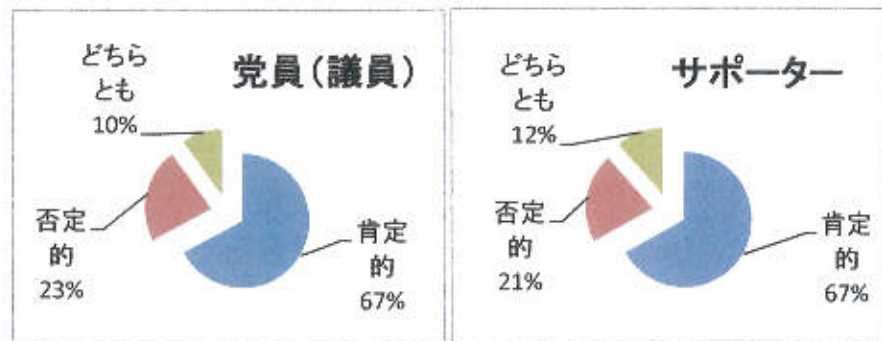
# 共産含む「野党共闘」は七割近くが肯定的 女性が男性を上回る



設問<A> 共産党を含めた野党共闘を進め、市民と協働すべきだ  
設問<B> 共産党を除いて野党共闘を進め、市民と協働すべきだ

## ◇ 地域別では

	%							
	厚別区	江別市	千歳市	恵庭市	北広島市	石狩市	当別町	新篠津村
(肯定的)	79.1	64.7	75.0	42.3	80.0	71.4	58.3	100.0
(否定的)	16.3	21.6	25.0	23.1	20.0	28.6	33.3	
どちらとも	4.6	13.7		34.6			8.4	



	%				%		
	肯定的	否定的	どちらとも		肯定的	否定的	どちらとも
女性	70.7	17.1	12.2	男性	66.2	22.8	11.0

20代	16.7%	30代	36.8%	40代	62.5%	50代	57.1%
60代	73.5%	70代	88.9%	80歳~	80.0%		

## <参考>

2016年11月に実施された道内民間調査においては、5区全体としては肯定派が40%、否定派は30%強と言う結果が出ている。

さらに、肯定派の比率は、それぞれ次のとおり。

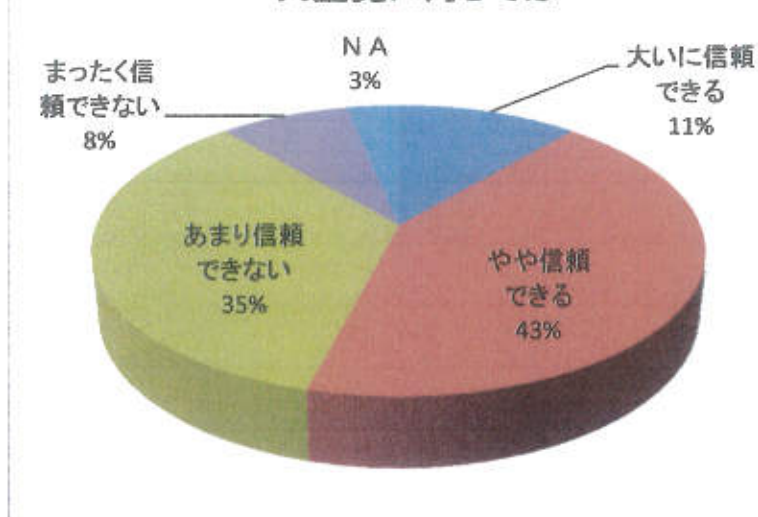
<支持政党別> ◇民進支持層(7割強)◇共産支持層(9割弱)

<男女別> ◇女性(3割台半ば)◇男性(4割台半ば)

<年齢別> ◇60歳以上(4割台半ば)◇59歳以下(3割台半ば)

# 「共産」へ過半数が信頼？ 「公明」「大地」はごくわずか

共産党に対しては



☆☆ 信頼度 = 『大いに』 & 『やや』

(地域別)		%	
厚別	39.6	江別	51.0
千歳	75.0	恵庭	34.6
北広島	80.0	石狩	66.7
当別	58.3	新篠津	100.0

(党員等)	
党員(議員)	48.60%
サポーター	56.30%

(男女別)	
女性	70.7%
男性	50.4%

(年代別)		%	
20代	0.0	30代	36.8
40代	50.0	50代	39.3
60代	67.3	70代	61.1
80歳～	65.0		

与党である公明党に対しては？

項目	件数	%
大いに信頼できる	0	0.0
やや信頼できる	12	6.5
あまり信頼できない	79	42.7
まったく信頼できない	91	49.2
NA	3	1.6

%	
党員(議員)	サポーター
0.0	0.0
5.7	7.1
35.7	46.4
55.7	45.5
2.9	1.0

「自民回帰」の新党大地に対しては

項目	件数	%
大いに信頼できる	3	1.6
やや信頼できる	8	4.3
あまり信頼できない	58	31.4
まったく信頼できない	114	61.6
NA	2	1.1

%	
党員(議員)	サポーター
1.4	1.8
2.8	5.3
24.3	36.6
70.0	55.4
1.5	0.9

## <参考>

民進党、共産党の互いの好感度(好感100℃⇔反感0℃)

当選者	民進党	⇨	共産党	=	47℃
	共産党	⇨	民進党	=	74℃
投票者	民進党	⇨	共産党	=	38℃
	共産党	⇨	民進党	=	47℃

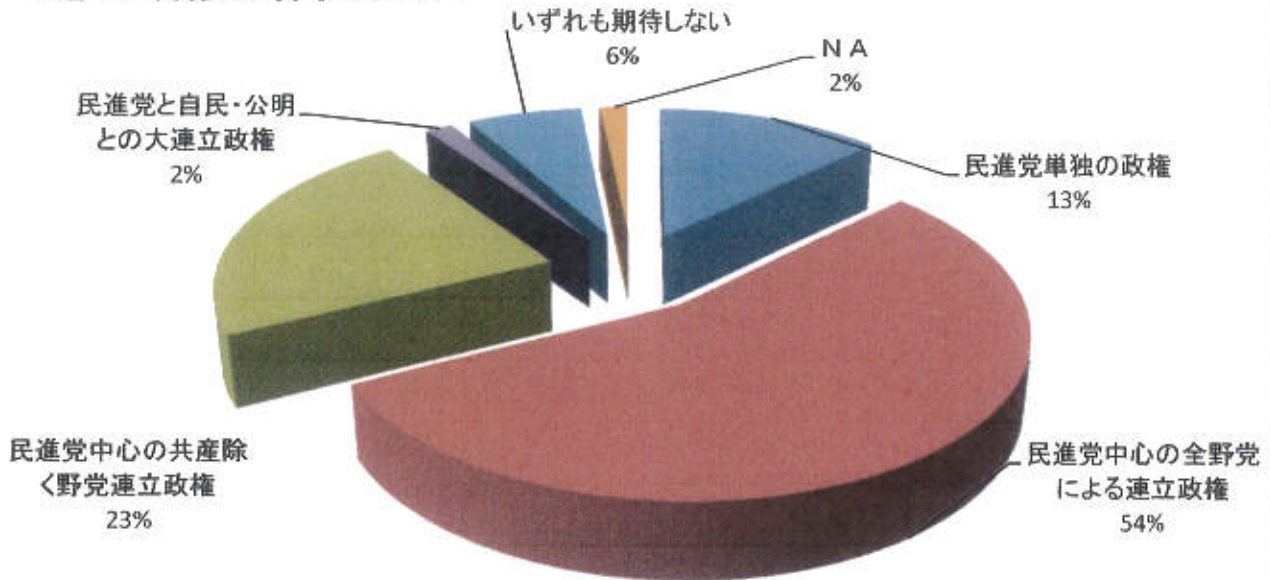
※ 朝日・東大谷口研究室共同調査より

- 調査対象=2016参議選の当選者および非改選者並びに投票者
- 調査期間=参議選後から8月30日まで、調査票を郵送し回答得る
- 回答率=当選者(92%)、非改選者(61%)、投票者(77%)

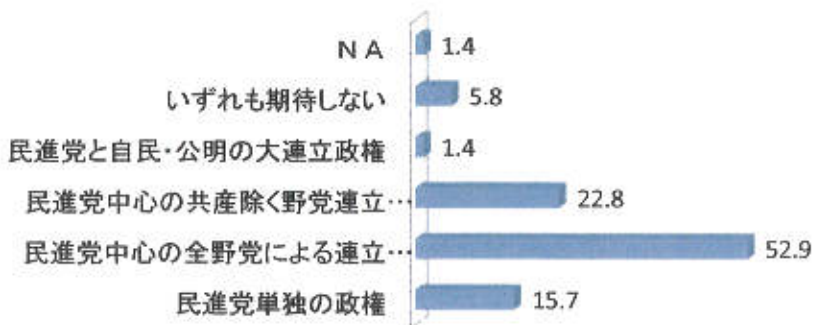
# 連立政権が現実的か「全野党」が過半数に

## 『非共産』2割・『民進』単独1割

### つぎの政権の枠組みは？

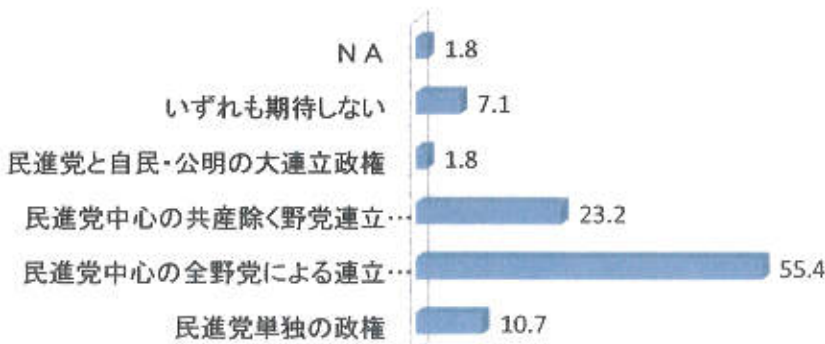


### 党員(議員)の場合%



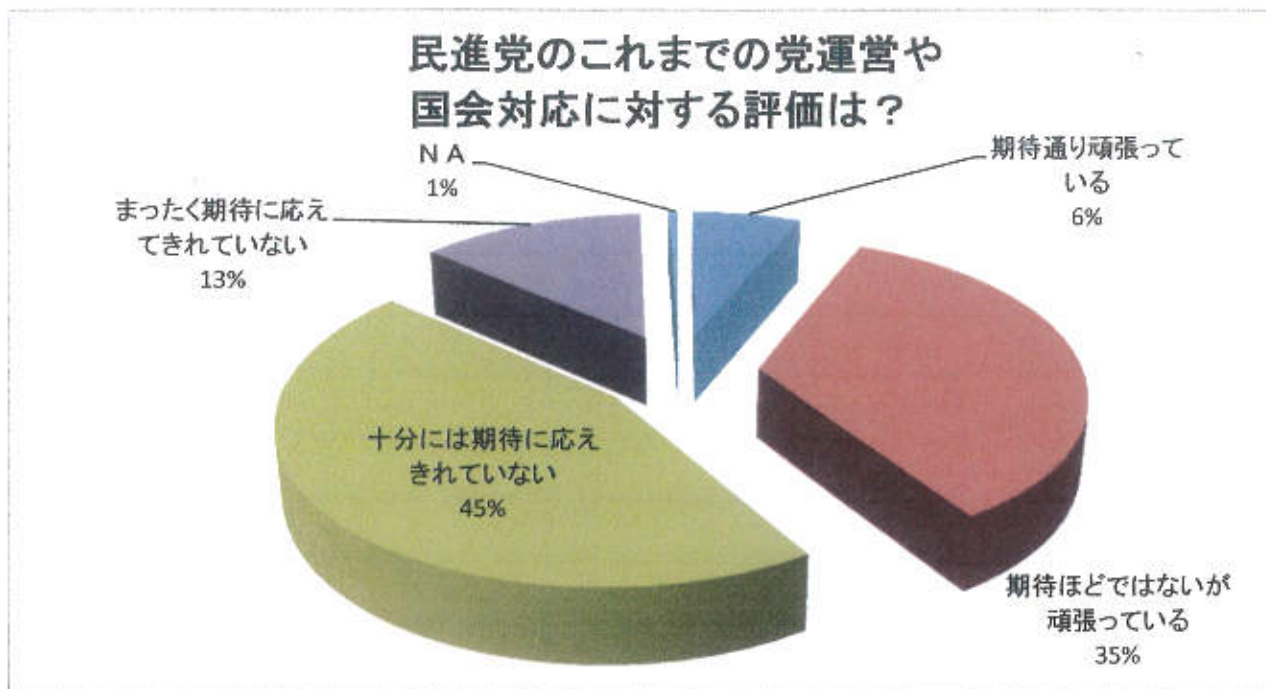
	%	
	女性	男性
単独	4.9	13.4
全野党	65.9	51.2
非共産	17.1	26.8
大連立	0.0	2.4
期待せず	9.8	4.7
NA	2.3	1.5

### サポーターの場合%



	%	
	全野党	非共産
厚別区	65.1	16.3
江別市	51.0	25.5
千歳市	62.5	31.3
恵庭市	46.2	11.5
北広島市	40.0	40.0
石狩市	61.9	28.6
当別町	33.3	41.7
新篠津村	100.0	

# 民進党に対する評価は“厳しい4割”



## ☆ 党員(議員)の評価

項目	%
期待通り頑張っている	4
期待したほどではないが頑張っている	39
十分には期待に応えきれしていない	44
まったく期待に応えきれしていない	13
NA	0

## ☆ サポーターの評価

項目	%
期待通り頑張っている	8
期待したほどではないが頑張っている	31
十分には期待に応えきれしていない	47
まったく期待に応えきれしていない	13
NA	1

### <女性の場合>

項目	%
期待通り頑張っている	5
期待したほどではないが頑張っている	44
十分には期待に応えきれしていない	49
まったく期待に応えきれしていない	0
NA	2

### <男性の場合>

項目	%
期待通り頑張っている	7
期待したほどではないが頑張っている	29
十分には期待に応えきれしていない	47
まったく期待に応えきれしていない	17
NA	0

★★★ 記述式回答「民進党に対する意見・要望」は【別記】のとおり